

C コース

歴史探検コース

歩行距離
約6.4km

歩行時間
約95分

歩数目安
9,200歩

花祭り (御幸神社)



花祭りは奥三河地方に伝承されている霜月神楽で、700年以上の歴史を持つ。豊根村からの人々がこの地にたくさん入植し、佐久間ダムに沈む豊根村分地区の花祭り祭具一式を譲り受け、神鬼、茂吉鬼、山見鬼などが夜を徹して舞う花祭りをこの地で花開かせたのが始まり。昭和31年1月18日のことでした。



御幸神社・開拓記念碑

戦後、開拓地の守護神として、そして集団の精神的統一の社として建立。開拓記念碑もある。カン、アカマツ、モミノキなどの鎮守の森。



進雄神社

進雄神社は津島市の天王神社と同じく天王様を祀り、1669年に創立とされている。



玲瓏の森



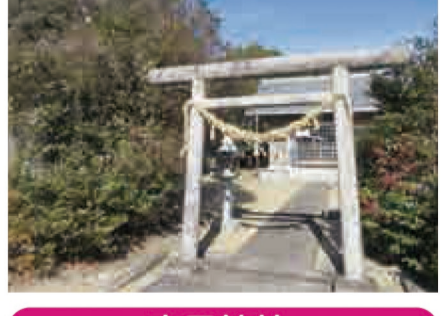
高師小僧

高師小僧とは、高師台地で産出する管状、樹枝状等さまざまな形をした褐鉄鉱の塊のこと。高師小僧という名前の由来は、高師原の土が雨で流された後に露出している様子が、幼児や動物に似ていることから名付けられたといわれている。昭和32年に愛知県天然記念物に指定された。



浜池公園

公園内の石に囲まれた小山は「古々池B古窯と灰釉陶器の窯」跡(豊橋市埋蔵文化財)。公園の裏には百々川が流れている。



高田神社

明治40年頃、高師原が軍隊演習場になったとき宝地道地区に住んでいた人々が現在の高田町に移住し、この神社を造営。くちびるに紅をぬった阿吽の狛犬が楽しい。



梅田川

豊橋市雲谷町に源を発し、湖西市梅田を流れ再び豊橋に入り三河湾に流れ込む延長14kmの豊橋第二の川。

幸 ウォーキング マップ